

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

事業年度
(第 24 期)

自 昭和 36 年 1 月 1 日
至 昭和 36 年 6 月 30 日

大 蔵 大 臣 殿

昭和 36 年 9 月 30 日提出

会 社 名 朝 日 麦 酒 株 式 会 社

英 訳 名 Asahi Breweries, Ltd.

代表者の役職氏名 取締役社長 山 本 為 三 郎[㊤]

本社の所在の場所 東京都中央区京橋 3 丁目 1 番地

電 話 番 号 京 橋 (561) 8721~9

連 絡 者 常務取締役経理部長 近 藤 徳 弥

もよりの連絡場所 同 上

公認会計士の監査証明

氏 名 森 田 松 太 郎

監査証明に関する事項

「証券取引法第 193 条の 2」による監査を受け 54 頁に登載の通り監査報告書を受領致しました。

有価証券報告書の写を縦覧に供すべき支店及び証券取引所

名 称	所 在 地
朝 日 麦 酒 株 式 会 社 大 阪 支 店	大阪市東区北浜 2 丁目 19 番地
朝 日 麦 酒 株 式 会 社 名 古 屋 支 店	名古屋市中村区堀内町 4 丁目 1 番地
東 京 証 券 取 引 所	東京都中央区日本橋兜町 1 丁目 6 番地
名 古 屋 証 券 取 引 所	名古屋市中区南伊勢町 1 丁目 3 番地
大 阪 証 券 取 引 所	大阪市東区北浜 2 丁目 1 番地

有価証券報告書について

- 1 ここに収録されているものは、証券取引法第24条の規定によつて有価証券の発行会社から事業年度ごとに大蔵大臣に提出され、同法第25条の規定によつて大蔵省に備えおかれ、公衆の縦覧に供される報告書(有価証券報告書)の内容であります。
- 2 報告書を公衆の縦覧に供する目的は、企業の安全性や収益性など、企業全体についての評価を正しく行なうための資料を提供し、もつて公衆の利益を擁護し、健全な投資者を保護するにあります。
- 3 報告書を正しく活用するには、多くの事項を関連せしめて総合的に観察し、また、相当長期にわたる企業の趨勢を理解することが重要であります。
- 4 報告書の記載事項については、一定の様式や記載方法が定められているものが多く、特に財務諸表については、企業会計原則を規範として制定された「財務諸表規則」によつて、かなり細部の表示方法が規制されています。

これによつて表示の比較性が失われないように留意されていますが、性質上すべての事項について統一ある処理がなされているとはいへませんので、注意を要します。

- 5 報告書の本文は、第1「会社の概況」、第2「事業の内容と設備の状況」、第3「営業の状況」、第4「経理の状況」、の順序で記載されています。
- 6 報告書の勘定科目や数字が会社の営業報告書に記載されているものと異なる場合がありますが、これは「財務諸表規則」によつて勘定科目などに組替えが行なわれているためです。

特に、当期純損益の額と繰越利益剰余金の額が、営業報告書におけるものと相異なる場合が多いと思われませんが、これは、損益計算書について、いわゆる当期業績主義による表示方法が採られているためです。

当期実績主義とは、例えば、過去の事業年度にすでに売上として計上したものについて発生した値引額等について、損益計算書の損益項目として計上しないで、繰越利益剰余金の減少高として計上する方法です。

財務諸表中の剰余金計算書は、このような計算の過程を表示するためのものですから、この書類では、剰余金計算書の記載事項についても注意を要します。

以上のような特殊な事項や営業報告書等の記載との相違などについて注意すべき点は、しばしば、財務諸表の脚注事項として説明が付されていますので、財務諸表の観察に当つては、脚注事項についても注意を要します。

- 7 銀行、信託会社、保険会社等の限られた業種を除いて、資本金1億円以上の会社の財務諸表には、上記2.の目的を一層充実させるために、すべて公認会計士の監査報告書が付されておりますので、この監査報告書を財務諸表と参照して有効に利用されることが必要です。
- 8 監査報告書は、有価証券報告書の末尾に添付されておりますが、本書においては、読者の便宜を計り、第4「経理の状況」の冒頭に挿入してあります。

第 1 会 社 の 概 況

(1) 会社の設立年月日 昭和 24 年 9 月 1 日

(2) 会 社 の 目 的

- 1 麦酒その他飲料の醸造、製造、販売
- 2 前号に関連して必要又は有益なりと思料する事業

(3) 資 本 の 額 2,800,000,000 円

注 昭和 36 年 11 月 1 日付をもつて、有償 5 割、無償 1 割 (再評価積立金中より 280,000,000 円を資本組入) の併行増資を行う。

これに伴ない、資本の額は 1,680,000,000 円増加し、増資後の資本金は 4,480,000,000 円となる。

(4) 株 式

1 株式の総数

発行予定株式総数 89,600,000 株 発行済株式総数 56,000,000 株

注 昭和 36 年 8 月 25 日開催の定時株主総会に於いて定款変更の結果発行予定株式総数を 84,000,000 株から 89,600,000 株に変更した。

2 発行済株式

発行済株式

記名、無記名の別及び額面、無額面の別

種 類

発 行 数

券 面 額

上 場 証 券 取 引 所 名

摘 要

記名式、額面株式

普通株式

56,000,000 株

50 円

東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所

他に任意上場は新潟、京都、神戸、広島、福岡各証券取引所

計

56,000,000 株

(5) 株式の状況

発行済株式総数 56,000,000 株 株主総数 36,550 名 平均持株数 1,532 株

1 所有者別及び所有数別状況

所 有 者 別

(昭和 36 年 6 月 30 日現在)

区 分	政府及び 公共団体	金 融 機 関	証券業者	その他の 法 人	外国人及 び外国法 人	一般の株主	合 計
株 主 数	人 2	人 70	人 89	人 2,387	人 49	人 33,953	人 36,550
株 式 数(イ)	株 1,875	株 23,279,961	株 464,176	株 3,499,805	株 146,570	株 28,607,613	株 56,000,000
発行済株式総数に対する(イ)の割合	% 0.003	% 41.571	% 0.829	% 6.250	% 0.262	% 51.085	% 100.000

所 有 数 別

区 分	100,000株以上	50,000株以上	10,000株以上	5,000株以上	1,000株以上
株 主 数(ロ)	人 44	人 26	人 270	人 488	人 6,933
株 式 数(ハ)	株 25,226,153	株 1,655,053	株 4,640,148	株 3,277,594	株 12,490,021
株主総数に対する(ロ)の割合	% 0.12	% 0.07	% 0.74	% 1.33	% 18.97
発行済株式総数に対する(ハ)の割合	% 45.05	% 2.96	% 8.29	% 5.85	% 22.30

区 分	500株以上	100株以上	100株未満	合 計
株 主 数(ロ)	人 8,778	人 9,172	人 10,839	人 36,550
株 式 数(ハ)	株 5,916,173	株 2,444,507	株 350,351	株 56,000,000
株主総数に対する(ロ)の割合	% 24.02	% 25.09	% 29.66	% 100.00
発行済株式総数に対する(ハ)の割合	% 10.56	% 4.36	% 0.63	% 100.00

2 地域的分布状況

都府	道県	株主数	株主総数 に対する割合	株式数	発行済株式 総数に対する割合	都府	道県	株主数	株主総数 に対する割合	株式数	発行済株式 総数に対する割合
		人	%	株	%			人	%	株	%
北海道		193	0.53	259,747	0.46	滋賀		519	1.42	540,739	0.97
青森		36	0.10	32,052	0.06	京都		1,875	5.13	1,256,201	2.24
岩手		31	0.08	97,230	0.17	奈良		537	1.47	735,961	1.31
宮城		106	0.29	124,145	0.22	和歌山		594	1.62	727,054	1.30
秋田		52	0.14	64,303	0.11	大阪		5,831	15.95	7,267,572	12.98
山形		113	0.31	110,611	0.20	兵庫		3,499	9.57	3,526,294	6.30
福島		106	0.29	101,323	0.18	岡山		674	1.84	490,294	0.88
群馬		257	0.70	251,479	0.45	鳥取		99	0.27	122,213	0.22
栃木		376	1.03	230,960	0.41	島根		97	0.27	87,184	0.16
茨城		412	1.13	266,062	0.48	広島		721	1.97	537,257	0.96
千葉		665	1.82	512,710	0.92	山口		404	1.11	253,894	0.45
埼玉		769	2.10	522,999	0.93	徳島		243	0.67	229,635	0.41
東京		8,845	24.20	29,186,143	52.12	香川		326	0.89	271,560	0.48
神奈川		1,464	4.01	1,069,122	1.91	愛媛		393	1.08	309,731	0.55
静岡		840	2.30	523,122	0.93	高知		113	0.31	134,905	0.24
山梨		174	0.48	127,538	0.23	福岡		695	1.90	916,471	1.64
長野		669	1.83	267,659	0.48	佐賀		109	0.30	121,268	0.22
新潟		630	1.72	445,914	0.80	長崎		115	0.31	116,554	0.21
富山		214	0.59	179,624	0.32	熊本		134	0.37	348,854	0.62
石川		187	0.51	274,886	0.49	大分		85	0.23	90,445	0.16
福井		258	0.71	232,837	0.42	宮崎		29	0.08	26,396	0.05
愛知		1,852	5.07	1,737,896	3.10	鹿児島		89	0.24	69,026	0.12
三重		554	1.52	667,449	1.19	その他		49	0.13	146,570	0.26
岐阜		517	1.41	388,111	0.69	合計		36,550	100.00	56,000,000	100.00

3 大株主

氏名又は名称	住 所	所有株式数(イ)	発行済株式 総数に対する割合
		株	%
1 東洋信託銀行株式会社	東京都中央区日本橋通 1-1	4,799,000	8.57
2 三菱信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内 1-2-1	2,806,449	5.01
3 住友信託銀行(株)東京支店	東京都千代田区丸の内 1-2-2	2,310,800	4.13
4 第一生命保険相互会社	東京都千代田区有楽町 1-9	2,105,000	3.76
5 富国生命保険相互会社	東京都千代田区九段 3-6	1,387,500	2.48
6 (株)大和銀行東京支店	東京都千代田区大手町 2-2	791,000	1.41
7 日清紡績株式会社	東京都中央区日本橋横山町 3	780,000	1.39
8 日本生命保険相互会社	大阪市東区今橋 4-7	750,000	1.34
9 三井信託銀行株式会社	東京都中央区日本橋室町 2-1	663,750	1.18
10 (株)東海銀行東京支店	東京都中央区日本橋通り 1-5-1	570,000	1.02
合 計		16,963,499	30.29

備 考

[定款規定の新株引受権の内容] 該当事項なし
 [決算期] 6月30日 12月31日
 [定時株主総会] 8月中 2月中
 [株主名簿閉鎖の始期] 7月1日 12月31日
 [基準日] 特に定めなし

[株券の種類] 1株券 10株券 50株券 100株券
 500株券 1,000株券 100株未満の株数を表示せる株券
 [株券に関する手数料] 名義書換 無料, 新券交付
 新券1枚に付20円(但し併合の場合は無料)

[株式名義書換] 代理人 東京都中央区日本橋通
1-1 東洋信託銀行株式会社 取扱場所 東京
都中央区日本橋通1-1 東洋信託銀行株式会社
証券代行部 取次所 東洋信託銀行株式会社各支
店、野村証券株式会社本店、各支店及び営業所

[株主に対する特典] なし
[公告掲載新聞名] 東京都において発行する日本経
済新聞

[当事業年度中の月別最高最低株価]

銘	柄	区 分	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
朝 日 麦 酒 株 式 会 社	株 式 会 社	最 高	626円	698円	680円	709円	742円	740円
		最 低	570円	618円	600円	659円	693円	715円

[最近3事業年度の配当額]

回 次	決算年月	1 株の配当額	回 次	決算年月	1 株の配当額	回 次	決算年月	1 株の配当額
22 回	35年6月	4円50銭	23 回	35年12月	4円50銭	24 回	36年6月	4円50銭

注 月別最高最低株価は東京証券取引所の相場による。

(6) 役員の略歴及び所有株式

(昭和36年9月30日現在)

役 名 及 び 職 名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式の額面、無額 面の別、種類及び数
取締役社長	山 本 為 三 郎 (明治26年4月24日生)	明治42年父業を継承経営、大正6年日本製塩株式会社専務取締役、10年7月日本麦酒釀造株式会社常務取締役、昭和8年7月日本麦酒釀造株式会社は大日本麦酒株式会社に合併、9年3月常務取締役、22年7月専務取締役、24年9月朝日麦酒株式会社取締役社長	額面普通株式 483,502 株
常務取締役 (人事部長 兼総務部 長)	奥 村 三 郎 (明治34年2月22日生)	大正14年3月東京帝国大学経済学部卒業、4月大日本麦酒株式会社入社、昭和24年12月朝日麦酒株式会社取締役吹田工場長、30年2月常務取締役人事部長、35年3月常務取締役総務部長兼務	〃 27,000
常務取締役 (経理部長)	近 藤 徳 弥 (明治35年9月10日生)	大正15年3月小樽高等商業学校卒業、日本麦酒釀造株式会社入社、昭和30年2月朝日麦酒株式会社取締役経理部長、32年2月常務取締役経理部長	〃 33,750
常務取締役 (工務部長)	高 柳 正 (明治34年9月10日生)	大正14年3月東京帝国大学農学部農芸化学科卒業、4月大日本麦酒株式会社入社、昭和30年2月朝日麦酒株式会社取締役吹田工場長、35年1月常務取締役工務部長	〃 15,000
常務取締役 (営業部長)	中 島 正 義 (明治42年7月29日生)	昭和7年3月慶応義塾大学経済学部卒業、日本麦酒釀造株式会社入社、31年7月麦酒協会常任理事、34年2月朝日麦酒株式会社取締役営業部長兼外品部長、35年1月常務取締役営業部長兼外品部長、36年4月常務取締役営業部長	〃 5,700
取 締 役 (東京支店 長兼横浜 支店長)	芦 沢 章 (明治33年9月10日生)	大正4年7月日本麦酒釀造株式会社入社、昭和30年2月朝日麦酒株式会社取締役東京支店長、35年3月取締役横浜支店長兼務	〃 18,750
取 締 役 (博多工場 長)	吉 田 寅 二 郎 (明治35年2月13日生)	大正14年3月東京帝国大学薬学科卒業、4月大日本麦酒株式会社入社、昭和32年2月朝日麦酒株式会社取締役工務部長、33年10月取締役博多工場長	〃 13,200
取 締 役 (大阪支店 長)	山 下 強 哉 (明治35年10月25日生)	昭和2年3月慶応義塾大学経済学部卒業、4月日本麦酒釀造株式会社入社、33年2月朝日麦酒株式会社取締役営業部長、10月取締役大阪支店長	〃 10,500
取 締 役 (重役室秘 書役)	山 本 登 代 治 (明治33年8月18日生)	大正15年3月早稲田大学商学部卒業、5月日本麦酒釀造株式会社入社、昭和30年2月朝日麦酒株式会社理事重役室主査、36年2月取締役重役室秘書役	〃 18,750

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額面の別、種類及び数	
取締役 (工作部長)	鈴木貞次郎 (明治34年4月1日生)	大正13年3月東京高等工業学校機械科卒業、14年7月日本麦酒釀泉株式会社入社、昭和32年10月朝日麦酒株式会社理事工務部次長、36年2月取締役工務部長代理、4月取締役工作部長	額面普通株式	5,850株
監査役	石坂泰三 (明治19年6月3日生)	明治44年7月東京帝国大学独逸法律学科卒業、昭和13年11月第一生命保険相互会社取締役社長、20年1月大日本麦酒株式会社監査役、24年4月東京芝浦電気株式会社取締役社長、26年8月朝日麦酒株式会社監査役、31年2月経済団体連合会会長、32年11月東京芝浦電気株式会社取締役会長	〃	19,875
監査役	岡本賢康 (明治21年4月8日生)	大正4年6月東京帝国大学法学部卒業、13年7月大日本麦酒株式会社入社、昭和18年7月常務取締役、24年9月朝日麦酒株式会社常務取締役、33年2月監査役	〃	116,862
計	12名		〃	768,739

(7) 従業員の状況

1 従業員の男女別、職傭工員別人数、平均年令、平均給与月額及び平均勤続年数

(昭和36年6月30日現在)

職分	性別	在籍人員	平均年令	平均勤続年数	平均給与月額 (税込)
職員	男	629	37.8	13.7	49,762
	女	9	39.1	22.2	37,348
傭工員	男	1,696	33.9	9.2	33,610
	女	605	27.4	5.6	20,016
合計(平均)		2,939	33.4	9.5	34,305

注 1 平均年令は数え年による。

2 平均給与月額は基準外賃金を含み、36年1月から36年6月までの平均による。

2 労働組合関係

(イ) 組織

朝日麦酒労働組合	各事業場支部(13支部)
全国麦酒労働組合連合会	—日本麦酒労働組合
	—麒麟麦酒労働組合

(ロ) 労働組合との関係

特記すべき事項なし。

第 2 事業の内容と設備の状況

(1) 事業の内容

1 主たる業務

当社の主たる業務は麦酒及び清涼飲料の製造並びに販売である。

その製品は原料から製品の完成に至るまで、総合的技術に基く一貫作業によつて造られる。又当社は米国ジェネラル・フーズ・コーポレーションのバヤリース・オレンジジュース等及びクリフォード・ウキルキンソン・タンサン鉱泉株式会社の製造にかかるウキルキンソン・タンサンその他の製品の内地に於ける一手販売を行つている。

昭和 36 年 6 月期における製品の生産実績金額による比率は麦酒 91%、清涼飲料 9%となつている。

2 主要製品の製造工程概略

主要製品の製造工程概略及び関連図は別紙表示の通りである。

3 製品の特質

ラガー麦酒 主原料として麦芽及び忽布を、副原料として米を使用した純ドイツ式底面醱酵法によるピルゼン型淡色麦酒である。
尚昭和 33 年 9 月 15 日より、わが国で最初の缶詰麦酒「缶入アサヒ・ビール」を発売している。

黒麦酒 淡色麦芽の他にミュンヘン、カラメル、黒等の特殊麦芽を混用した濃色麦酒である。
スタウト 上面醱酵酵母の他特殊酵母を使用して醸造せる酒清含有量高度の英国式濃色麦酒である。

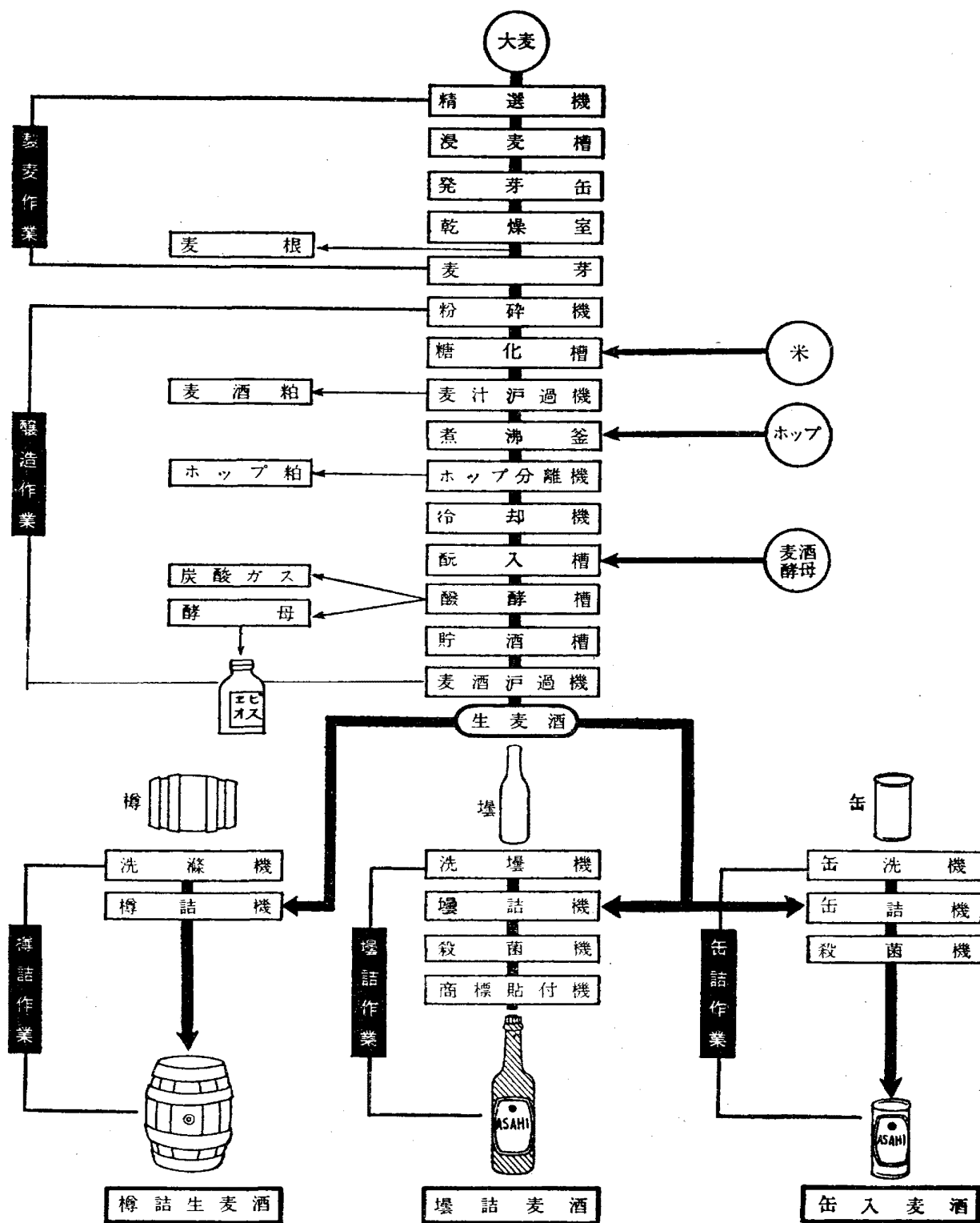
(3) 設備の状況

1 帳簿価額

(昭和 36 年 6 月 30 日現在)

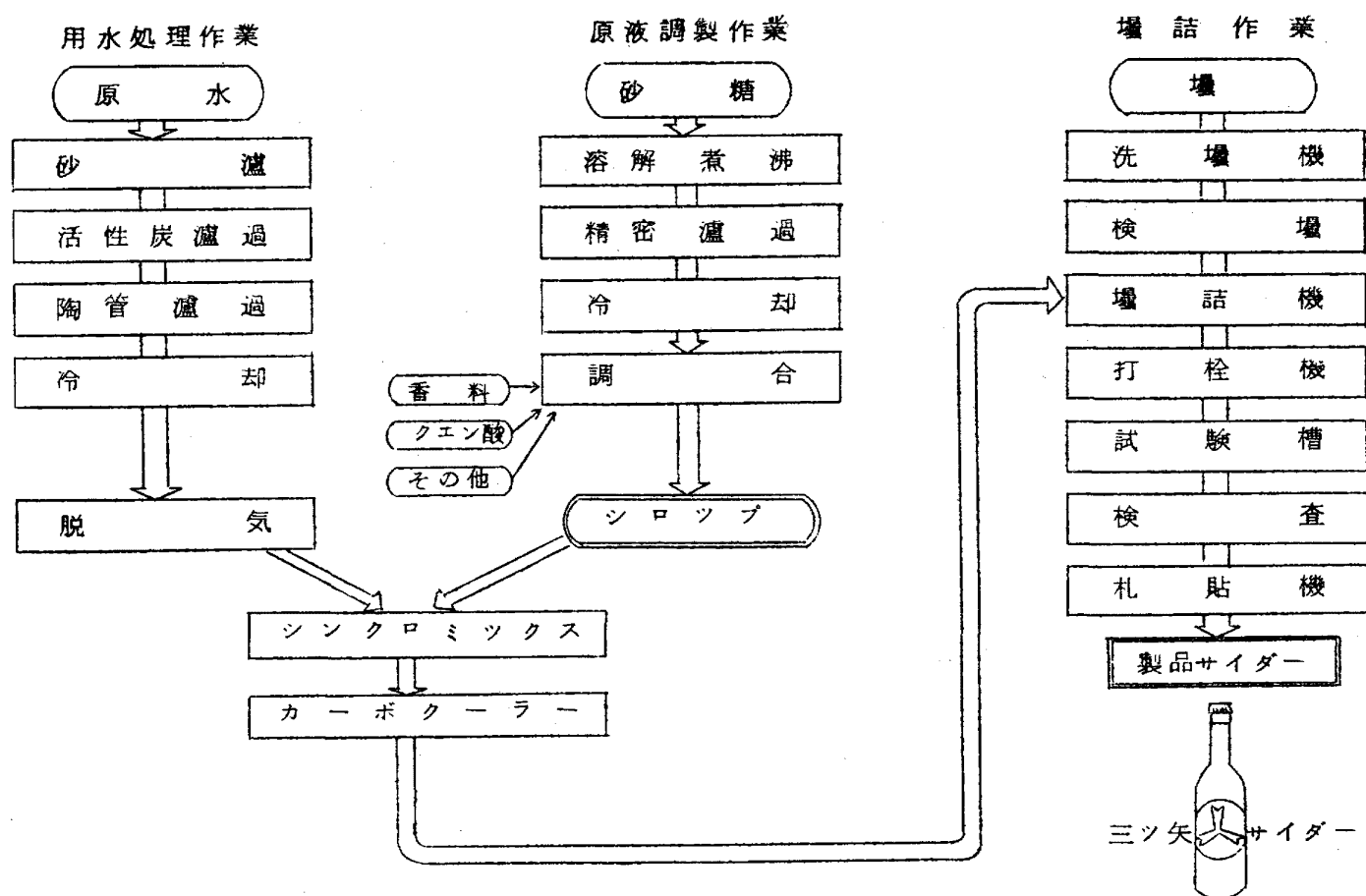
科 目	所 属	吾 妻 橋 工 場	吹 田 工 場	西 宮 工 場	博 多 工 場	大 新 工 場	森 場	本 支 店 他	合 計
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
有 形 固 定 資 産									
建 物		713,783	948,869	673,630	237,988	264,097	378,587	3,216,954	
構 築 物		30,448	40,003	40,474	30,336	8,183	5,201	154,645	
機 械 及 び 装 置		776,642	1,533,046	913,906	540,661	0	10,646	3,774,901	
車 輛 運 搬 具		8,093	30,146	9,827	11,708	0	14,336	74,110	
工 具 器 具 備 品		41,771	38,532	17,464	8,500	218	53,184	159,669	
土 地		144,814	18,078	96,496	1,321	419,573	141,443	821,725	
小 計		1,715,551	2,608,674	1,751,797	830,514	692,071	603,397	8,202,004	
無 形 固 定 資 産									
専 用 側 線 利 用 権		0	33	3,097	373	0	0	3,503	
電 気 瓦 斯 供 給 施 設 利 用 権		335	16,476	3,222	1,072	0	341	21,446	
電 話 加 入 権		879	138	75	214	703	8,721	10,730	
借 地 権		150	1,474	0	0	0	874	2,498	
小 計		1,364	18,121	6,394	1,659	703	9,936	38,177	
建 設 仮 勘 定		7,070	101,969	55,474	1,775	852,298	75,641	1,094,227	
合 計		1,723,985	2,728,764	1,813,665	833,948	1,545,072	688,974	9,334,408	

アサヒビールの製造工程概略及び関連図



黒麦酒は普通麦芽の代りにミュンヘン麦芽、カラメル麦芽及び黒麦芽の三種類配合し、スタウトはスタウト用麦芽を使用し、普通麦酒同様の方法で製造する
(但しスタウトのみは上面醗酵による英国式です)

三ツ矢サイダーの製造工程概略及び関連図



2 生産設備の概要

(昭和36年6月30日現在)

工場名	名称	機械設備			建物		土地	従業員数
		名称	数	能力	構造	延坪数		
吾妻橋工場 (含業平分工場)	麦酒工場	仕込設備	1組	1回 45軒 1日 7回				
		醗酵槽 (配入共)	73本	3,206軒				
		貯酒槽	592本	11,398軒				
		壺詰機	5列	3列 各 16,500本/時 2列 各 9,600本/時	鉄筋コンクリート造	6,521		
		缶詰機	1列	18,000缶/時				
		樽詰機	2基	1基 3.8軒/時 1基 2.5軒/時				
		冷凍機	10基	2基 各150屯 1基 100屯 2基 各80屯 3基 各30屯 1基 23屯 1基 14屯	鉄骨及びブロック造	73		
		ボイラー	6基	1基(C.E.型) 12屯/時 1基(バブコック型) 8屯/時 2基(ヤロー型) 各2.7屯/時 2基(ランカシャー型) 各2.5屯/時	木造	90		
		炭酸瓦斯捕集設備	1式	捕集量 1日 1,200瓶				
		清涼飲料製造設備	3列	各 12,600本/時	鉄骨及びブロック造	598		
	清涼飲料工場							

工場名	名称	機械設備			建物		土地数	従業員数
		名称	数	能力	構造	延坪数		
吹田工場	倉庫及び事務所他				鉄筋コンクリート造	6,813		
					鉄骨及びブロック造	3,496		
					木造	1,364		
	合計					18,955	17,938	538
	製麦工場	製麦設備	3組	1日 33屯				
	麦酒工場	仕込設備	4組	1組 1回48軒 1日7回 3組 1回27軒 1日13回				
		醱酵槽 (配入共)	158本	7,492軒	鉄筋コンクリート造	6,617		
		貯酒槽	963本	19,785軒				
		堰詰機	11列	4列 各 16,800本/時 6列 各 7,000本/時 1列(特大堰用) 1,000本/時	鉄骨及びブロック造	1,919		
		缶詰機	1列	18,000缶/時				
		樽詰機	2基	1基 6.3軒/時 1基 3.8軒/時				
		冷凍機	11基	1基 400屯 2基 各200屯 3基 各150屯 3基 各 72屯 2基 各 60屯	煉瓦造及び土造	8,644		
		ボイラー	6基	1基(C. E. 型) 16屯/時 2基(バンコック型) 6各/屯 3基(ランカシヤー型) 各2.5屯/時	木造	340		
		炭酸瓦斯捕集設備	1式	捕集量 1日 1,000疋				
西宮工場 (含平野・多 紀分工場)	倉庫及び事務所他				鉄筋コンクリート造	4,489		
					鉄骨及びブロック造	1,837		
					煉瓦造	882		
					木造	8,441		
	合計					33,169	72,060	588
	製麦工場	製麦設備	2組	1日 44屯				
	麦酒工場	仕込設備	2組	1回27軒 1日14回	鉄筋コンクリート造	9,434		
		醱酵槽 (配入共)	100本	4,368軒				
		貯酒槽	487本	12,340軒				
		堰詰機	8列	2列 各 16,800本/時 1列 9,000本/時 1列 8,500本/時 4列 各 7,000本/時	鉄骨及びブロック造	622		
		樽詰機	1基	5.1軒/時				
		冷凍機	13基	1基 200屯 2基 各 150屯 2基 各 100屯 2基 各 83屯 1基 60屯 2基 各 30屯 3基 各 12屯	木造	415		

工場名	名称	機 械 設 備			建 物		土 坪	地 数	従業員数
		名 称	数	能 力	構 造	延坪数			
西宮工場 (含平野・多 紀分工場)	麦酒工場	ボイラー	5基	1基(タクマ式) 15屯/時 2基(バブコック型) 各 6屯/時 2基(バブコック型) 各 4屯/時					
	壘栓工場	王冠 製造設備	1式	プレス 5台	鉄筋コンク リート造	398			
				集合機9台 4台 各 50,000ヶ/時 集合機9台 5台 各 25,000ヶ/時 スポットマシン6台 各 25,000ヶ/時	木 造	7			
	清涼飲料 工場	清涼飲料 製造設備	4列	1列 12,600本/時 3列 各 7,200本/時	鉄筋コンク リート造	835			
	炭酸瓦斯 工場	炭酸瓦斯 捕集設備	1式	捕集量 1日 2,000	木 造	166			
	倉庫及び 事務所他				鉄筋コンク リート造	5,055			
					鉄骨及びブ ロック造	1,571			
					煉瓦造	8			
					木 造	5,555			
	合 計					24,074	53,545	544	
博多工場	製麦工場	製麦設備	1組	1日 14屯					
	麦酒工場	仕込設備	2組	1回 27軒 1日 8回					
		醗酵槽 (配入共)	71本	2,418軒	鉄筋コンク リート造	544			
		貯酒槽	443本	6,903軒					
		壘詰機	5列	2列 各 16,500本/時 2列 各 7,000本/時 1列(特大壘用) 1,000本/時	鉄骨及びブ ロック造	449			
		樽詰機	1基	3.8軒/時					
		冷凍機	6基	1基 150屯 3基 各 80屯 1基 38屯 1基 15屯	煉瓦造	3,737			
		ボイラー	5基	1基(C. E. 型) 6屯/時 4基(ランカシャー型) 各 2.5屯/時	木 造	79			
	清涼飲料 工場	清涼飲料 製造設備	2列	2列 各 7,000本/時	木 造	272			
	倉庫及び 事務所他				鉄筋コンク リート造	58			
					鉄骨及びブ ロック造	2,438			
					煉瓦造	2,448			
					木 造	6,428			
	合 計					16,453	39,531	380	
総 計						92,651	183,074	2,050	

注 上記設備はすべて現在稼働中である。

(3) 営業設備の概要

(昭和36年6月30日現在)

事業場名	建 物				土地坪数	従業員数
	区 分	構 造	坪 数			
本店及び 東京支店	事 務 所	木 造	坪 9			
	倉 庫	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造(借用)	(785)			
		鉄筋コンクリート造鉄骨造及び木造	5,095			
		鉄筋コンクリート造及び木造(借用)	(532)			
札幌事務所	社 宅 其 他	鉄筋コンクリート造鉄骨造及び木造	4,704			
		木 造(借用)	(65)	27,848		362
	事 務 所	木 造(借用)	(5)			
	社 宅 其 他	木 造	50	60		4
横浜支店	事務所兼倉庫	木 造	84			
	社 宅 其 他	木 造(借用)	(112)	167		26
仙台支店	事 務 所	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造(借用)	(76)			
	社 宅 其 他	木 造	256	524		30
名古屋支店	事 務 所	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造(借用)	(98)			
	倉 庫	木 造	118			
	社 宅 其 他	木 造	272	1,541		54
	事 務 所	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	1,412			
大阪支店	倉 庫	鉄筋コンクリート造鉄骨造及び木造	746			
		鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造(借用)	(124)			
	社 宅 其 他	鉄筋コンクリート造及び木造	1,253			
		木 造(借用)	(57)	2,537		176
京都支店	事 務 所	木 造	50			
		鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造(借用)	(78)			
	倉 庫	木 造	255			
	社 宅 其 他	木 造	222	403		29
神戸支店	事 務 所	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	209			
	倉 庫	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造及び煉瓦造	120	355		35
広島支店	事 務 所	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造(借用)	(75)			
	倉 庫	鉄筋コンクリート造及び木造	142			
	社 宅 其 他	鉄筋コンクリート造及び木造	385	679		36
四国支店	事 務 所	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	180			
	倉 庫	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造(借用)	(40)			
	社 宅 其 他	木 造	166	367		26
松山出張所	事 務 所	木 造(借用)	(10)			
	倉 庫	木 造(借用)	(24)	—		3
九州支店	事 務 所	木 造	164			
	倉 庫	木 造	137			
	社 宅 其 他	鉄筋コンクリート造及び木造	658	2,048		80
小倉出張所	事 務 所	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造(借用)	(28)			
	社 宅 其 他	木 造	67	588		10
合 計			16,754 (2,009)	37,117		871

注 1 建物の括弧内坪数は借用(外書)を示す。

2 大森新工場用地(17,042坪) 建物(5,446坪)及び従業員(34名)は夫々本店及び東京支店の内に含まれている。

(4) その他の設備概要

(昭和36年6月30日現在)

事業場名	建物		土地坪数	設備	主要業務	従業員数
	構造	坪数				
庄原林業所	木造	210	坪 (山林換算)	移動式製材機1台他	山林の経営	5
長野忽布乾燥所	木造	2,130	坪	忽布乾燥装置1式 忽布圧縮機2組	忽布の乾燥	7
山形忽布乾燥所	木造	690	坪	忽布乾燥装置1式 忽布圧縮機1組	忽布の乾燥	6
合 計		3,030	8,037,250			18

5 設備の新設、拡充

最近の事業年度(昭和36年6月期)の主なる設備の新設、拡充は下記(イ)の通りである。又下記(ロ)に示す如く、当社は年々増大する麦酒の販売高に対処するため、目下東京大森に新工場を建設中であり、併せて既設工場の設備拡充を図っている。

(イ) 最近の事業年度の主なる設備の新設拡充

事業場名	工事内容	予算金額	昭和36年6月 月末迄の支出 済額	着工年月	完成年月	摘 要
吾妻橋工場	従業員アパート新築	百万円 38	百万円 38	昭和35年8月	昭和36年2月	鉄筋コンクリート 2棟
吹田工場	函倉庫新築	15	15	昭和35年9月	昭和36年2月	函倉庫1棟
	醸造設備増設	1,111	885	昭和35年8月	昭和36年5月	醸酵槽44本 容量 各50軒 貯酒槽 231本 容 量各30軒
	汽缶設備増設 塙詰設備更新	45 235	45 148	昭和35年1月 昭和35年10月	昭和36年3月 昭和36年5月	ボイラー1基 2列能力各17,000 本/時
西宮工場	用水処理設備新設	15	8	昭和36年1月	昭和36年6月	能力 30屯/時
	地下貯水槽増設	4	4	昭和36年2月	昭和36年5月	容量 500屯
	製麦設備増設	476	421	昭和35年7月	昭和36年4月	能力30屯/日
博多工場	麦酒濾過設備増設	12	10	昭和35年10月	昭和36年5月	能力20軒/時
	貯酒醸酵設備増設	145	145	昭和35年9月	昭和36年3月	醸酵槽10本容量各 69軒 貯酒槽40本容量各 35軒
	塙詰設備更新	100	100	昭和35年10月	昭和36年3月	1列能力17,000本 /時
合 計		2,196	1,819			

(ロ) 今後の設備新設拡充計画

(a) 実施中のもの

事業場名	工事内容	予算金額	昭和36年6月 月末迄の支出 済額	着工年月	完成予定年月	摘 要
吹田工場	貯水槽新設	百万円 18	百万円 6	昭和36年4月	昭和36年7月	容量 2,000屯
西宮工場	冷凍設備増設	35	0	昭和36年5月	昭和36年7月	能力 300屯
	塙詰設備更新	104	22	昭和35年11月	昭和36年11月	1列能力18,500本 /時
博多工場	空気圧縮機増設	4	3	昭和35年2月	昭和36年8月	50馬力
	麦酒濾過設備増設	11	0	昭和35年6月	昭和36年12月	能力20軒/時
合 計		172	31			

(b) 既設工場拡充計画

事業場名	工事内容	予算金額	着工年月	完成予定年月	摘 要
吾妻橋工場	麦酒樽詰設備増設	百万円 18	昭和36年7月	昭和36年12月	

事業場名	工事内容	予算金額	着工年月	完成予定年月	摘 要
吹田工業	麦酒壘詰設備増設	110	昭和36年8月	昭和36年12月	1列能力 17,000本/時
	麦酒濾過機増設	11	昭和36年8月	昭和37年1月	能力20軒/時
	貯水槽増設	27	昭和36年8月	昭和37年1月	容量 3,000屯
西宮工業	麦酒醸造設備増設	1,040	昭和36年7月	昭和37年3月	仕込能力 1回48軒
	麦酒壘詰設備増設	378	昭和36年7月	昭和37年3月	1列能力 15,000本/時 2列能力各 21,000本/時
博多工業	従業員アパート新築	32	昭和36年8月	昭和37年2月	鉄筋コンクリート 1棟
	貯水槽新設	27	昭和36年8月	昭和37年1月	容量 3,000屯
	用水処理設備増設	15	昭和36年9月	昭和36年12月	能力 200屯/時
	冷凍機増設	20	昭和36年8月	昭和37年4月	能力 150屯
	貯水槽新設	33	昭和36年8月	昭和37年1月	容量 3,000屯
	木樽貯酒槽更新	20	昭和36年8月	昭和37年2月	27本容量各18軒
合 計		1,731			

(c) 大森新工場建設計画

事業場名	工事内容	予算金額	昭和36年6月 月末迄の支出 済額	着工年月	完成予定年月	摘 要
大森新工業	仕込設備	213	7	昭和35年10月	昭和37年4月	仕込能力 1回51軒
	醸酵貯酒設備	584	85	昭和35年10月	昭和37年4月	醸酵槽41本容量各 70軒 貯酒槽 241本容量 各37軒
	壘詰設備	753	1	昭和35年10月	昭和37年4月	4列能力各 21,000 本/時
	汽缶, 冷凍, 機関設備	306	31	昭和35年10月	昭和37年4月	重油ボイラー 2基 各18屯/時 冷凍機 4基各 150 屯
	その他用排水関係設備	113	0	昭和35年10月	昭和37年4月	
	建物及び構築物	2,030	668	昭和35年10月	昭和37年4月	
	社宅その他	130	36	昭和36年1月	昭和37年2月	鉄筋コンクリート アパート60戸
	合 計	4,129	828			

- 注 1 上記設備計画の達成によりビールの年間生産能力は既設工場分約 36,500 軒(約 20 万石), 新工場分約 73,000 軒(約 40 万石)増加の予定である。
- 2 上記設備計画の所要資金の内, 大森新工場建設資金は増資手取金(概算 1,372,080 千円)及び借入金を以て賄い, 既設工場拡充資金は自己資金及び借入金を以て賄う予定である。
- 6 固定資産の売却又は撤去
最近の事業年度に於いて生産能力に影響を及ぼす様な売却又は撤去はない。

第 3 営 業 の 状 況

(1) 生産の状況

1 生産能力

製 品 名	設 備 能 力 の 推 移		設 備 能 力 の 算 定 方 法
	能力(年間)	時 期	
麦 酒	306,000 軒	昭和35年 4 月以降	(貯酒槽容量)×(年間平均回転率)
	375,000 軒	昭和36年 5 月以降	その他仕込、壺詰能力等総合判定し算定
清 涼 飲 料	7,000,000 函	昭和31年 4 月以降	(壺詰機能力)×(年間稼働日数)により算定

注 麦酒の生産能力は新工場の完成及び既設工場の拡充により、昭和 37 年 4 月以降 485,000 軒に達する見込である。

2 生産実績

区 分	麦 酒				清 涼 飲 料				合 計 金 額
	数 量	金 額	操業率	生産品百分率	数 量	金 額	操業率	生産品百分率	
	軒	千円	%	%	函	千円	%	%	千円
35年12月期	(1,232)								
合 計	119,299	21,485,128	78	94	1,870,535	1,315,465	53	6	22,800,593
35年12月期	(205)								
月平均	19,883	3,580,855	78	94	311,756	219,244	53	6	3,800,099
36年 6 月期	(1,334)								
合 計	147,674	26,595,318	90	91	3,334,175	2,567,202	95	9	29,162,520
36年 6 月期	(222)								
月平均	24,612	4,432,553	90	91	555,696	427,867	95	9	4,860,420

注 1 (内書)は輸出麦酒を示す。

2 金額は製造者販売価格(税込)、清涼飲料数量単位は二打函による。

3 操業率は生産高の平均生産能力に対する百分率を以て表示した。

3 主要原材料の入手量、消費量及び期末在庫量

製 品 名	原 材 料 品 名	単 位	繰越手持量	入 手 量	消 費 量	期末在庫量
麦 酒	大 麦	麦 芽	匁	26,851,793	11,999,930	35,431,453
			匁	12,911,090	22,227,942	20,211,595
	米		匁	1,320,589	5,364,165	4,359,081
	濃 忽	粉 布	匁	414,788	1,945,975	1,698,725
			匁	584,094	185,111	317,252
	壺	千 本		89,733	162,683	197,733
		千 本		5,351	5,261	6,226
		千 本		12,440	29,188	31,012
		千 個		41,662	256,505	232,940
	王 砂	冠 糖	匁	33,949	746,400	715,671
清 涼 飲 料	代 用 甘 味	料	匁	444	6,130	5,666
	香 料	料	匁	2,297	30,770	26,886
	枸 椽	料	匁	2,882	21,125	19,573
	炭 酸 瓦	斯	匁	20,980	475,475	482,503
			千 本	44,285	51,765	83,066
	王	冠	千 個	8,853	93,990	82,210
						20,633

4 主要原材料価格の推移

原 材 料 名	単位	価 格	改 訂 の 時 期	摘 要
大 麦	屯	円 41,354	昭和34年 7 月	自 由 価 格
		40,914	昭和35年 7 月	
		44,017	昭和36年 7 月	

原 材 料 名	単位	価 格	改 訂 の 時 期	摘 要
米	屯	円 54,000	昭和35年4月	統制価格(普通外米上級)
忽 布(ドイツ産)	疋	56,000	昭和36年4月	統制価格(輸入碎米・等外上玄米平均価格)
忽 布(内地産)	疋	401	昭和35年3月	自 由 価 格
		571	昭和36年3月	
		488	昭和34年8月	自 由 価 格
		493	昭和35年8月	
砂 糖	疋	519	昭和36年8月	
		129	昭和35年6月	自 由 価 格
		128	昭和35年12月	
		125	昭和36年6月	

5 仕入商品の仕入高、売上高及び期末在庫高

品 名	前期繰越高	仕 入 高	売 上 高	社内振替高	期末在庫高
バヤリース・オレンジ (単位二打函)	函 24,135	函 1,176,446	函 1,167,196	函 4,245	函 29,140
ウキルキンソン・タンサン (単位二打函)	9,693	335,671	333,863	143	11,358

6 生産計画

製 品 名	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
麦 涼 飲 酒 料	49千疋 715千函	44千疋 740千函	25千疋 423千函	18千疋 149千函	17千疋 69千函	21千疋 329千函	174千疋 2,425千函

(2) 販売の状況

1 販売実績

区 分	麦 酒			清 涼 飲 料			合 計 金 額
	数 量	金 額	輸 出 の 率	数 量	金 額	輸 出 の 率	
35 年 12 月 期	疋 (1,197)	千円 (116,454)	%	函 (215)	千円 (155)	%	
合 年 12 月 期	135,232	24,530,749	0.9	4,032,870	2,636,032	—	27,166,781
35 年 12 月 平 均 期	(200)	(19,409)		(36)	(26)		
39 年 6 月 期	22,539	4,088,458	0.9	672,145	439,339	—	4,527,797
合 年 6 月 期	(1,266)	(132,245)		(33)	(24)		
36 年 6 月 平 均 期	147,536	26,746,468	0.9	4,561,788	3,019,244	—	29,765,712
	(211)	(22,041)		(6)	(4)		
	24,589	4,457,745	0.9	760,298	503,207	—	4,960,952

注 1 (内書)は輸出を示す。

2 清涼飲料の数量単位は2打函、金額はいずれも税込である。

3 輸出の比率は数量比率である。

4 損益計算書の売上高及び売上原価の内には上記の他に、次の社内振替高を含む。

区 分	麦	酒	清 涼 飲 料	合 計
35 年 12 月 期		千円 65,859	千円 4,937	千円 70,796
36 年 6 月 期		63,002	5,354	68,356

5 清涼飲料の販売実績には仕入清涼飲料(バヤリース・オレンジ、ウキルキンソン・タンサン等)を含む。

仕入清涼飲料の販売実績(社内振替高を含まず)は35年12月期864,094千円、36年6月期839,221千円である。

2 主要製品の最近の販売価格の変遷は次の通りである。

麦酒製造者販売価格(自由販売酒)

品名	改訂の時期			
	昭和32年4月1日	昭和33年9月15日	昭和34年4月1日	昭和35年10月1日
	統制価格	統制価格	統制価格(酒税単位メートル法に改正)	基準価格
麦酒大壺 (1本につき)	114円30〔内酒税70円20〕	114円30〔内酒税70円20〕	114円30〔内酒税70円13〕	114円00〔内酒税70円13〕
缶入麦酒 (1缶につき)		68円30〔内酒税38円80〕	68円30〔内酒税38円78〕	68円30〔内酒税38円78〕
生麦酒 (1立につき)	158円00〔内酒税110円87〕	158円00〔内酒税110円87〕	158円00〔内酒税110円80〕	157円50〔内酒税110円80〕
黒麦酒小壺 (1本につき)	67円20〔内酒税37円00〕	67円20〔内酒税37円00〕	67円20〔内酒税37円00〕	67円00〔内酒税37円00〕
スタウト小壺 (1本につき)	78円50〔内酒税37円00〕	78円50〔内酒税37円00〕	78円50〔内酒税37円00〕	78円30〔内酒税37円00〕

清涼飲料製造者販売価格

品名	改訂の時期		
	昭和29年1月1日	昭和34年5月1日	昭和34年8月1日
	自由価格	自由価格(物品税単位メートル法に改正)	自由価格(物品税の容量変更)
清涼飲料(代用甘味) (2合入一本)	28円00〔内物品税3円76〕	28円00〔内物品税3円72〕	28円00〔内物品税3円74〕
清涼飲料(全糖) (2合入一本)	33円00〔内物品税3円76〕	33円00〔内物品税3円72〕	33円00〔内物品税3円74〕

3 ウキルキンソン・タンサン鉱泉株式会社との取引内容

米国ジェネラル・フーズ・コーポレーションのバヤリース・オレンジ等及びウキルキンソン・タンサン鉱泉株式会社の製造にかかる、ウキルキンソン・タンサンその他の製品をウキルキンソン社工業側線貨車乗渡しにて買取り、国内における一手販売を行う。容器はウキルキンソン社所有とし、当社預り分に対しては保証金を差入れる。

4 仕入清涼飲料の最近の販売価格(小売価格)の変遷は次の通りである。

品名	改訂の時期		
	昭和29年4月21日	昭和31年3月10日	昭和34年3月26日
	自由価格	自由価格	自由価格
バヤリース・オレンジ (一本につき)	円35	円35	円35
缶入バヤリース・オレンジ (一缶につき)			50
ウキルキンソン・タンサン (一本につき)	17	18	18

第 4 経 理 の 状 況

監 査 報 告 書

事業年度（第 24 期） 昭和 36 年 1 月 1 日から
昭和 36 年 6 月 30 日まで

朝日麦酒株式会社

取締役社長 山 本 為 三 郎 殿

作 成 日 昭和 36 年 9 月 6 日
事務所所在地 東京都中央区日本橋室町 2 丁
目 1 番地 三井ビル西 3 号館
701 号室
事務所名 森田公認会計士事務所
公認会計士 森 田 松 太 郎 ㊤
電話 日本橋(241)2251～69番
(内線75番)

1 監 査 の 概 要

私は証券取引法第 193 条の 2 に基く財務書類の監査証明を行うため朝日麦酒株式会社の昭和 36 年 1 月 1 日から同年 6 月 30 日までの事業年度に係る有価証券報告書に記載されている同事業年度の財務諸表（貸借対照表、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書及び付属明細表を言う）を監査した。

この監査は一般に公正妥当と認められた監査基準に準拠して行われ、正規の監査手続及び私が必要と認めた一切の監査手続をすべて実施した。

2 監 査 意 見

- (1) 剰余金処分計算書の納税引当金は当社の課税所得が下期に比し上期がより多くなるため（貸借対照表注 7 参照）、下期（第 23 期）益金処分による引当額が納税額より 203,994 千円多額に計上されている。

この金額は貸借対照表負債の部に法人税住民税引当金として表示されているが、これは利益剰余金に表示すべきである。

- (2) 価格変動準備金 357,000 千円は貸借対照表に於いて負債の部に表示されているが、利益剰余金の性質をもつものとして負債から区別して考察すべきものと認める。

- (3) 固定資産の減価償却に関し、会社は従来法人税法に定める耐用年数を採用して減価償却を行ってきたが、耐用年数に関する税法改正（昭和 36 年 4 月 1 日以後終了する事業年度より適用）に伴い、当期より改正耐用年数を採用し、税法上定める所に従つて減価償却を行うことに会計処理基準を変更した。この変更は妥当なるものと認める。

この変更により前期と同様の耐用年数を当期において採用したと仮定した場合に比べて当期の減価償却費は 33.3%（96,148 千円）多額に計上されている。

財務諸表各項目に関する重要な会計処理の原則及び手続は、上記(1)及び(2)を除いては一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ(3)を除いては前年度と同一の基準を適用しており、また財務諸表の記載用語、様式等の形式的事項は法令の定めるところに従っていることを認めた。

以上により上記(1)及び(2)に記載した事項があるが、これらを総合して当該財務諸表は会社の昭和 36 年 6 月 30 日現在の財政状態及び同日を以つて終る事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認めた。

3 会社との利害関係 利害関係はない。

上記の通り報告いたします。

(1) 財務諸表

1 貸借対照表

科 目	(35. 12. 31)			(36. 6. 30)			増 △ 減
	内 訳	金 額	比率	内 訳	金 額	比率	
	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
資 産 の 部							
流動資産							
現金及び預金		506,220			557,691		51,471
受取手形*1		2,196,383			5,150,478		2,954,095
売掛金	1,699,646			4,545,432			
貸倒引当金	150,000	1,549,646		190,000	4,355,432		2,805,786
有価証券*2		387,189			435,240		48,051
製成品		501,389			589,750		88,361
半製品		368,410			551,586		183,176
原材料		4,243,802			2,665,138		△ 1,578,664
前払費用		217,445			283,829		66,384
その他の流動資産		56,008			76,804		20,796
固定資産							
有形固定資産*3							
建物	3,516,389			4,256,546			
減価償却引当金	960,927	2,555,462		1,039,592	3,216,954		661,492
構築物	187,165			209,388			
減価償却引当金	50,279	136,886		54,743	154,645		17,759
機械及び装置	4,268,694			5,648,088			
減価償却引当金	1,619,174	2,649,520		1,873,187	3,774,901		1,125,381
運搬具	96,010			147,397			
減価償却引当金	60,462	35,548		73,287	74,110		38,562
工具器具備品	281,723			320,935			
減価償却引当金	139,551	142,172		161,266	159,669		17,497
土地		791,896			821,725		29,829
建設仮勘定		1,087,048			1,094,227		7,179
有形固定資産合計		7,398,532	37.3		9,296,231	34.7	1,897,699
無形固定資産							
専用側線利用権		3,592			3,503		△ 89
電気瓦斯供給施設利用権		23,230			21,446		△ 1,784
電話加入権		10,149			10,730		581
借地権		447			2,498		2,051
無形固定資産合計		37,418	0.2		38,177	0.1	759
投資資産							
投資有価証券		303,336			365,017		61,681
関係会社株式		269,405			382,405		113,000
長期貸付金		419,587			429,265		9,678
従業員長期貸付金		23,957			28,564		4,607
関係会社長期貸付金		262,100			408,100		146,000
退職給与引当特定資産		131,950			159,680		27,730
その他の投資資産		162,703			163,102		399
投資合計		1,573,038	7.9		1,936,133	7.3	363,095
固定資産合計		9,008,988	45.4		11,270,541	42.1	2,261,553
資 産 合 計		19,826,277	100.0		26,790,316	100.0	6,964,039

科 目	(35.12.31)			(36.6.30)			増 △ 減
	内 訳	金 額	比率	内 訳	金 額	比率	
	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
負債の部							
流動負債							
支払手形*5		613,125			1,357,923		744,798
買掛金		535,980			1,191,651		655,671
関係会社買掛金		0			38,617		38,617
短期借入		2,160,000			0		△ 2,160,000
未払消費税	3,213,294			8,555,078			
未払清涼飲料税	39,632			146,812			
未払固定資産税	17,273			25,027			
未払配当金	3,988	3,274,187		4,778	8,731,695		5,457,508
未払費用		1,258,914			1,461,482		202,568
預り金		1,254,633			992,225		△ 262,408
従業員預り金		197,747			212,790		15,043
事業税引当金*6		0			81,890		81,890
法人税住民税引当金*7		0			203,994		203,994
運賃補助引当金*8		3,528			461,608		458,080
容器回収運賃引当金*9		0			149,831		149,831
価格変動準備金*10		357,000			357,000		0
その他の流動負債		2,182			2,759		577
流動負債合計		9,657,296	48.7		15,243,465	56.9	5,586,169
固定負債							
長期借入金		1,741,743			2,796,124		1,054,381
退職給与引当金		500,438			556,002		55,564
固定負債合計		2,242,181	11.3		3,352,126	12.5	1,109,945
負債合計		11,899,477	60.0		18,595,591	69.4	6,696,114
資本の部							
資本金		2,800,000	14.1		2,800,000	10.5	0
(授權株式数)*11	千株 (84,000)			千株 (84,000)			
(発行済株式数)	千株 (56,000)			千株 (56,000)			
(未発行株式数)	千株 (28,000)			千株 (28,000)			
資本剰余金		237,500			237,500		
資本準備金		1,005,951	6.3		1,005,951	4.6	0
再評価積立金							
利益剰余金		538,000			584,000		46,000
利益準備金							
任意積立金							
従業員退職手当基金	150,000			150,000			
別途積立金	2,262,000	2,412,000		2,453,000	2,603,000		191,000
当期末処分利益剰余金							
繰越利益剰余金期末残高	7,367			29,615			
当期純利益	925,982	933,349		934,659	964,274		30,925
利益剰余金合計		3,883,349	19.6		4,151,274	15.5	267,925
資本合計		7,926,800	40.0		8,194,725	30.6	267,925
負債資本合計		19,826,277	100.0		26,790,316	100.0	6,964,039

貸借対照表 脚注

No.

摘

要

昭和35年12月期

昭和36年6月期

1 この他に割引手形未決済残高が右記の通りである。

- 割引手形残高 2,119,759 千円 6,995,740 千円
- 2 この他に特約代理店より取引保証として、有価証券を右記の通り預っている。
- 有価証券預り高 313,802 千円 431,368 千円
- 3 この内工業の固定資産に対しては工業財団を設定し、麦酒税延納担保(延納限度額 4,000,000 千円)に供している他、第一生命借入金担保(根抵当極度額 600,000 千円)及び富国生命借入金担保(抵当権設定額 300,000 千円)に供している。
- 4 工業財団物件の帳簿価額は右記の通りである。
- | | | |
|--------|------------|------------|
| 土地 | 149,750 千円 | 149,750 千円 |
| 建物 | 1,780,233 | 1,738,748 |
| 機械及び装置 | 2,130,403 | 1,961,540 |
| その他の | 70,974 | 70,507 |
| 計 | 4,131,360 | 3,920,545 |
- 5 この内には建設工事関係支払手形が右記の通り含まれている。
- 建設工事関係支払手形 467,968 千円 824,695 千円
- 6 事業税引当金計上方法について
年間の納税額を見積り、之を上、下各期の予定売上数(工業は支店への送荷数)に応じ、一定の基準に基づき毎期継続的に計上し、12 月期に至り之を精算している。
- 7 法人税、住民税引当金について
36年 6 月期に掲載されている法人税、住民税引当金は利益処分による法人税等引当額の納税後の残高である。当社の課税所得は期間損益を正確に把握するために計上した引当金(脚注 8, 9 参照)が上期否認、下期認容の取扱をうけるため下期に比し上期はより多く、従つて利益処分による引当額と納税額との間に差異があり、例年上期(6 月期)には法人税、住民税引当金として引当額と納付額との差が掲記されるが下期(12 月期)に至り精算される。
- 8 運賃補助引当金について
運賃補助は特約代理店が販売店に配達する運賃の補助等販売諸経費の補助として支出されるものである。
運賃補助引当金はその源資として、毎月一定基準に基づき販売数に応じて計上する引当金であつて、対特約代理店への計算は年一回で、上期 6 月末には店別に確定せず計上額がそのまま引当金として残るが、下期 12 月末には店別に支払額が確定し引当金より預り金、又は未払費用に振替えているため引当残高は殆んど残らない。
- 9 容器回収運賃引当金について
当引当金は特約店よりの容器を回収するに当り支出する運賃に対する引当金であつて毎月製造函数に比例して一定の基準に基づき、継続的に引当計上し、実際支出の際は引当金を取崩している。
容器の回収は盛繁期を過ぎた秋口に頻繁に発生するので、6 月期には実支出額は引当額に比し少なく引当残高が残るが、毎年 12 月期末には精算することにして引当残高は残らない。
- 10 価格変動準備金の法定限度額との関係は右記の通りである。
- | | | |
|---------------|------------|------------|
| 法定限度額(イ) | 240,520 千円 | 245,418 千円 |
| 期末残高(ロ) | 357,000 | 357,000 |
| (ロ)の(イ)に対する割合 | 148.4 % | 145.5 % |
- 11 昭和 36 年 8 月 25 日開催の定時株主総会において授権株式数は 84,000 千株から 89,600 千株に増加した。
- 12 「企業資本充実のための資産再評価等の特別措置法」第 35 条第 1 項の規定による付記事項
昭和 28 年 7 月 1 日次の通り最低限度以上の再評価を行なつた。
- | | |
|-------------------|--------------|
| 要再評価資産の再評価後簿価総額 | 2,456,509 千円 |
| 要再評価資産の再評価限度額の合計額 | 2,713,394 千円 |

2 損益計算書

科 目	35. 7. 1 ~ 35. 12. 31			36. 1. 1 ~ 36. 6. 30			増 △ 減
	内 訳	金 額	比率	内 訳	金 額	比率	
	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
総 売 上 高*1							
総 売 上 高	27,237,577	27,237,577	100.0	29,834,068	29,834,068	100.0	2,596,491
売 上 原 価*1							
期首製品棚卸高	2,474,880			501,389			
当期製品製造原価	6,271,375			7,879,552			
麦酒税及び清涼飲料税	14,240,981			16,667,185			
当期商品仕入高	680,490			662,065			
合 計	23,667,726			25,710,191			

科 目	35.7.1～35.12.31			36.1.1～36.6.30			増 △ 減
	内 訳	金 額	比率	内 訳	金 額	比率	
期 末 製 品 棚 卸 高	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
売 上 総 利 益	501,389	23,166,337	85.1	589,750	25,120,441	84.2	1,954,104
一 般 管 理 費 及 び 販 売 費		4,071,240	14.9		4,713,627	15.8	642,387
従 業 員 給 料 手 当	207,071			221,646			
従 業 員 賞 与	72,478			86,846			
退 職 給 与 引 当 金 繰 入 額	32,433			72,055			
福 利 厚 生 費	27,369			25,496			
役 員 報 酬 費	12,301			14,682			
広 告 宣 伝 費	234,683			312,952			
発 送 費 及 び 配 達 費	1,038,376			1,303,948			
減 価 償 却 費	10,800			13,072			
事 務 所 費	46,649			56,193			
通 信 交 通 費	58,554			69,654			
販 売 手 数 料	686,717			799,993			
固 定 資 産 税 費	8,050			8,280			
雑 費	315,070	2,750,551	10.1	376,518	3,361,335	11.3	610,784
営 業 利 益		1,320,689	4.8		1,352,292	4.5	31,603
営 業 外 収 益							
受 取 利 息	58,948			53,745			
受 取 配 当 金	52,310			54,377			
有 価 証 券 売 却 益	0			32,551			
地 代 及 び 家 賃 収 入	12,375			12,930			
原 材 料 売 却 益	8,993			11,585			
雑 収 入	4,442			613			
価 格 変 動 準 備 金 繰 戻 益	50,000	187,068	0.7	0	165,799	0.6△	21,269
当 期 総 利 益		1,507,757	5.5		1,518,091	5.1	10,334
営 業 外 費 用							
支 払 利 息 及 び 割 引 料	336,107			359,364			
事 業 税	148,441			148,050			
そ の 他 の 税 金	13,974			5,849			
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	69,859			49,546			
棚 卸 資 産 除 却 損	926			815			
雑 支 出	12,468	581,775	2.1	19,808	583,432	2.0	1,657
当 期 純 利 益		925,982	3.4		934,659	3.1	8,677

損益計算書 脚 注

No.

摘

要

35年12月期

36年 6 月期

- 1 売上高及び売上原価には右記社内振替高を含む。

社 内 振 替 高

70,796 千円

68,356 千円

- 2 「企業資本充実のための資産再評価等の特別措置法」第 36 条第 1 項の規定による付記事項。

減価償却資産の普通償却範囲額の合計額

236,742 千円

354,321 千円

減価償却資産の減価償却の額の合計額

257,163

386,450

- 3 固定資産の耐用年数の変更について

耐用年数に関する税法改正(昭和 36 年 4 月 1 日以後終了する事業年度より適用)に伴い昭和 36 年 6 月期より改正耐用年数を採用することとし、税法に定めるところに従って減価償却を行うことに会計処理基準を変更した。この変更により昭和 36 年 6 月期の減価償却費は旧耐用年数を採用した場合に比し 96,148 千円(33.3%)多額に計上されている。

- 4 製品の棚卸方法は帳簿棚卸法(実地棚卸併用)、評価基準は総平均法による原価法である。

3 製造原価明細書

科 目	35. 7. 1～35. 12. 31		36. 1. 1～36. 6. 30	
	金 額	比 率	金 額	比 率
	千円	%	千円	%
材 料 費				
期 首 材 料 棚 卸 高	2,080,096		4,322,887	
当 期 材 料 仕 入 高	7,116,733		5,208,971	
合 計	9,196,829		9,531,858	
期 末 材 料 棚 卸 高	4,322,887		2,750,565	
当 期 材 料 費	4,873,942	81.1	6,781,293	84.1
労 務 費				
給 料 手 当	350,135		400,532	
賞 与	109,690		139,862	
退 職 給 与	28,877		42,623	
福 利 厚 生 費	75,593		69,215	
当 期 労 務 費	564,295	9.4	652,232	8.1
経 費				
電 力	64,131		67,564	
水 道 賃 却 費	24,265		27,041	
減 価 償 却 費	212,116		327,435	
修 繕 費	118,273		74,644	
保 険 料	4,236		3,557	
旅 行 費	6,744		6,513	
固 定 資 産 税	38,211		40,069	
雑 費	105,250		82,380	
当 期 経 費	573,226	9.5	629,203	7.8
当 期 総 製 造 費 用	6,011,463	100.0	8,062,728	100.0
期 首 半 製 品 棚 卸 高	628,322		368,410	
合 計	6,639,785		8,431,138	
期 末 半 製 品 棚 卸 高	368,410		551,586	
当 期 製 品 製 造 原 価	6,271,375		7,879,552	

注 (1) 半製品、原材料及び貯蔵品の棚卸方法は帳簿棚卸法(実地棚卸併用)評価基準は総平均法による原価法である。

(2) 材料棚卸高の内には貸借対照表面原材料の他に貯蔵品の内補助材料が次の通り含まれている。

区 分	35 年 12 月 期	36 年 6 月 期
期 首 材 料 棚 卸 高	千円 72,838	千円 79,085
期 末 材 料 棚 卸 高	79,085	85,427

原価計算方法

当社の製造作業は同種の製品が数個の工程によつて連続的に多量生産されているから、工程別総合原価計算を採用している。

主要製品ビールの原価計算方法につき概略を説明すれば次の通りである。

(イ) 工程の区分

醸造工程——
 — 壺 詰 工 程 (壺詰ビール)
 — 樽 詰 工 程 (樽詰ビール)
 — 缶 詰 工 程 (缶入ビール)

醸造工程は壺詰ビール、樽詰ビール、缶入ビール三者に共通であり、その次の工程として、夫々壺詰工程、樽詰工程、缶詰工程がある。

(ロ) 醸造工程の原価

主要原材料(麦芽、忽布、米他)の使用高と醸造工程に於ける労務費、経費(間接費配賦額を含む)を集計の上、醸造高で除しビール半製品1軒当りの原価を求める。

この原価は当該期醸造の半製品に対するものであり、これに前期繰越半製品原価を加算し総平均法により、製品原価となる半製品使用原価を算出し、この半製品使用原価は次工程である詰工程(或は樽詰工程、缶詰工程)に累積される。

(ハ) 壺詰工程(樽詰工程、缶詰工程)の原価

燗詰工程の原価は燗、王冠、商標、函等の原材料費、労務費、経費(間接費配賦額を含む)を集計算出される。

(ニ) 製品原価はこの燗詰工程の原価に上記の醸造工程原価(燗詰高に醸造工程の半製品使用単価を乗じて算出)を加算し燗詰高で除し製品一函当りの原価を算出する。

樽詰工程、缶詰工程も同様方法により算出される。

4 剰余金計算書

科 目	35.7.1~35.12.31		36.1.1~36.6.30	
	内 訳	金 額	内 訳	金 額
	千円	千円	千円	千円
利益剰余金の部				
I 利益準備金				
1 前期期末残高	495,000		538,000	
2 前期繰入高	43,000		46,000	
3 当期期末残高		538,000		584,000
II 任意積立金				
(1) 従業員退職手当基金				
1 前期期末残高	150,000		150,000	
2 前期繰入高	0		0	
3 当期期末残高		150,000		150,000
(2) 別途積立金				
1 前期期末残高	2,096,000		2,262,000	
2 前期繰入高	166,000		191,000	
3 当期期末残高		2,262,000		2,453,000
任意積立金合計		2,412,000		2,603,000
III 未処分利益剰余金				
(1) 前期未処分利益剰余金		881,490		933,349
(2) 前期利益剰余金処分別				
1 利益準備金	43,000		46,000	
2 納税引当金	383,000		406,000	
3 配当金	252,000		252,000	
4 役員賞与金	6,000		6,000	
5 別途積立金	166,000	850,000	191,000	901,000
繰越利益剰余金		31,490		32,349
(3) 繰越利益剰余金増加高				
1 固定資産売却益	10,873	10,873	13,461	13,461
(4) 繰越利益剰余金減少高				
1 固定資産売却損及び除却損	34,996		3,838	
2 過年度法人税地方税追徴税	0	34,996	12,357	16,195
繰越利益剰余金期末残高		7,367		29,615
当期純利益		925,982		934,659
当期未処分利益剰余金		933,349		964,274
資本剰余金の部				
I 資本準備金				
1 前期期末残高	237,500		237,500	
2 当期期末残高		237,500		237,500
II 再評価積立金				
1 前期期末残高	1,005,979		1,005,951	
2 再評価税支払高	28		0	
3 当期期末残高		1,005,951		1,005,951
次期繰越資本剰余金		1,243,451		1,243,451

5 剰余金処分計算書

区 分	(35.12.31)		(36.6.30)	
	内 訳	金 額	内 訳	金 額
当期未処分利益剰余金	千円	千円	千円	千円
繰越利益剰余金	7,367		29,615	
当期純利益	925,982	933,349	934,659	964,274
利益剰余金処分額				
利益準備金	46,000		47,000	
利益税引当金	406,000		420,000	
配当金	252,000		252,000	
役員賞与金	6,000		8,000	
別途積立金	191,000	901,000	204,000	931,000
次期繰越利益剰余金		32,349		33,274

6 付 属 明 細 表

(イ) 有価証券明細表

銘 柄		1株の金額	株 数	取得価格	貸借対照表 計 上 額
一時的 所有の 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	400,000	20,640	20,440
		50	380,000	20,705	20,605
		50	80,000	3,800	3,750
		50	100,000	7,000	7,000
		50	66,000	3,330	3,330
		500	19,500	9,750	9,750
		50	118,133	3,713	3,713
		50	600,000	26,157	26,157
		50	100,800	4,851	4,788
		50	1,000,000	50,000	38,000
		50	664,066	26,895	26,895
		50	64,000	3,000	3,000
		500	10,000	17,500	17,500
		500	17,000	8,500	8,500
		500	18,000	9,020	8,820
		50	1,218,240	77,235	77,210
		50	108,800	4,590	4,590
		50	574,560	30,833	30,832
		50	60,000	10,800	10,800
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
		500	40,000	20,000	10,000
		500	20,000	10,000	10,000
		計	7,767,735	453,365	435,240
		小			
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000
		50	320,000	15,600	15,600
		50	132,000	6,600	6,090
		50	102,000	5,100	5,100
		50	360,000	22,000	22,000
		500	36,470	18,235	18,135
投資 有価 証券	株	円	株	千円	千円
		50	480,000	24,000	24,000
		50	320,000	15,720	15,720
		50	160,000	8,000	8,000
		50	160,000	8,000	8,000

銘		柄	1株の金額	株	数	取得価格	貸借対照表 計上額
投 資 有 価 証 券	株	毎日大 阪会館	500	株	18,600	千円 9,300	千円 9,300
		日本リ サーチ センター	500		10,000	5,000	5,000
		日本デ ザイン センター	500		8,000	4,000	4,000
		日本高 架電鉄	500		8,000	4,000	4,000
		芝パー クホテ ル	50		96,000	4,800	4,800
		国際観 光ホテ ルニュー ナゴヤ	500		7,600	3,800	3,800
		東京新 大阪ホ テル	500		12,000	6,000	6,000
		有楽食 品	500		60,000	30,000	24,000
		ニュー アサヒ	500		12,000	6,000	5,700
		つる家	500		10,300	5,150	5,150
		吉兆	500		11,500	11,180	11,180
		ホテル パシフ ック	500		6,000	3,000	3,000
		松下商 店	50		540,000	23,400	23,400
		祭原商 店	50		800,000	40,000	40,000
		国際観 光会館	50		100,000	10,500	10,500
	その他 76銘柄			485,479	66,220	55,810	
価	小計			4,315,949	385,605	358,285	
	合計			12,083,684	838,970	793,525	
証	社債 地方債 国債 及	銘柄	柄	券面総額	取得価格	貸借対照表 計上額	
		オリエ ンタル ホテル 社債他 6銘柄			6,690	6,365	6,365
券	出資 証券	銘柄	柄	券面総額	取得価格	貸借対照表 計上額	
		日本科学 技術情報 センター 及び理化学 研究所			570	368	368
	受益 投資信託	種類		取得価格	貸借対照表 計上額	摘要	
		野村証 券他6社		21,300	21,300	全額退職給 与引当金充 当特定資金	

注 1 取得価格の算定基準は移動平均法により、貸借対照表計上額の評価基準は原価法による。
2 上記に於いて取得価格と貸借対照表計上額とが相違している銘柄は時価まで評価減したものである。
(投資有価証券に於いて市場価格の存しない銘柄については当該会社の業績を考慮して評価減した。)

(ロ) 有形固定資産明細表

資 産 の 種 類	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	期 末 残 高	累 計 減 価 償 却 引 当 金	差 引 期 末 残 高
建 構 物	千円 3,516,389	千円 742,993	千円 2,836	千円 4,256,546	千円 1,039,592	千円 3,216,954
機 械 及 び 装 置	187,165	23,218	995	209,388	54,743	154,645
車 輜 運 搬 具	4,268,694	1,390,909	11,515	5,648,088	1,873,187	3,774,901
工 具 器 具 備 品	96,010	58,348	6,961	147,397	73,287	74,110
土 建 設 仮 勘 定	281,723	40,176	964	320,935	161,266	159,669
	791,896	32,030	2,201	821,725	0	821,725
	1,087,048	2,294,853	2,287,674	1,094,227	0	1,094,227
合 計	10,228,925	4,582,527	2,313,146	12,498,306	3,202,075	9,296,231

注 1 建設仮勘定の減少額は建物その他の固定資産への振替額である。
2 建物増加の主なるものは吾妻橋工場の従業員アパート新築(37,571千円)函倉庫新築(14,575千円)吹田工場の仕込室(47,906千円)醗酵、貯酒室増設(246,182千円)西宮工場の製麦工場増設(166,230千円)博多工場の醗酵、貯酒室増設(48,108千円)等である。
3 構築物の増加の主なるものは吹田工場の地下水槽の新設(3,971千円)及び吹田工場(2,540千円)西宮工場(1,684千円)博多工場(1,303千円)の道路の舗装等である。
4 機械及び装置の増加の主なるものは吹田工場の仕込設備(160,774千円)醗酵、貯酒設備増設(276,964千円)、汽缶設備増設(37,852千円)製品機械更新(198,890千円)西宮工場の製麦設備増設(268,149千円)等である。

円)博多工場の醸酵貯酒設備増設(96,181千円)製品機械更新(96,485千円)等である。

5 車輛運搬具の増加の主なるものは東京支店(2,300千円)吾妻橋工場(2,985千円)吹田工場(11,100千円)西宮工場(3,660千円)博多工場(4,026千円)のフォークリフトの購入である。

6 器具、備品の増加の主なるものは吾妻橋工場(9,864千円)吹田工場(8,072千円)の小樽の購入である。

7 土地の増加の主なるものは東京支店の倉庫用地(2,930千円)の購入である。

(ハ) 無形固定資産明細表

資 産 の 種 類	取 得 原 価	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	減 価 償 却 額	期 末 現 在 高
	千円	千円	千円	千円	千円
専 用 側 線 利 用 権	5,143	0	0	1,640	3,503
電 気 瓦 斯 供 給 施 設 利 用 権	27,218	0	904	4,868	21,446
電 話 加 入 権	10,151	624	40	5	10,730
借 地 権	450	2,085	0	37	2,498
合 計	42,962	2,709	944	6,550	38,177

(ニ) 関係会社有価証券明細表

株	銘 柄	1株の金額	前 期 繰 越 高			当 期 増 加 額	
			株 数	取 得 価 格	貸借対照表計上額	株 数	金 額
式	大日本ビタミン製薬	円 50	株 1,200,000	千円 34,155	千円 29,000	株 0	千円 0
	新日本硝子	50	1,000,000	6,104	6,160	0	0
	朝日共栄	50	600,000	21,500	21,400	0	0
	朝日運送	500	20,000	10,000	10,000	0	0
	朝日興業	500	2,000	1,000	1,000	0	0
	楽々不動産	500	0	0	0	20,000	113,000
	ニッカウキスキー	50	3,119,520	195,595	195,595	0	0
	朝日シードル	500	25,000	12,500	6,250	0	0
合 計			5,966,520	280,854	269,405	20,000	113,000

株	銘 柄	1株の金額	当 期 減 少 額		期 末 残 高			摘 要	
			株 数	金 額	株 数	取 得 価 格	貸借対照表計上額	発行済株式総数に対する所有株式数の割合	会 社 の 内 容
式	大日本ビタミン製薬	円 50	株 0	千円 0	株 1,200,000	千円 34,155	千円 29,000	100	エビオスの製造
	新日本硝子	50	0	0	1,000,000	6,104	6,160	100	塩の製造
	朝日共栄	50	0	0	600,000	21,500	21,400	100	ビヤホールの経営
	朝日運送	500	0	0	20,000	10,000	10,000	100	トラック運送業
	朝日興業	500	0	0	2,000	1,000	1,000	100	保険代理業
	楽々不動産	500	0	0	20,000	113,000	113,000	100	不動産業
	ニッカウキスキー	50	0	0	3,119,520	195,595	195,595	65	ニッカウキスキーの製造
	朝日シードル	500	0	0	25,000	12,500	6,250	17	リンゴ酒の製造
合 計			0	0	5,986,520	393,854	382,405		

注 1 取得価格の算定基準は移動平均法により、貸借対照表計上額の評価基準は原価法による。

2 上記に於いて取得価格と貸借対照表計上額とが相違している銘柄は当該会社の業績を考慮して評価減したものである。

3 上記関係会社に於ける当社役員の役員兼任状況は次の通りである。

大日本ビタミン製薬(取締役1名)新日本硝子(取締役1名)朝日共栄(取締役2名)楽々不動産(取締役1名、監査役1名)朝日シードル(取締役1名)その他・兼任役員はない。

(ホ) 関係会社出資金明細表

該当事項なし

(へ) 関係会社貸付金明細表

関係会社名	前期繰越高	当期増加高	当期減少高	期末残高	摘要		
					使 途	利 率	返 済 条 件
新日本硝子	千円 30,000	千円 15,000	千円 25,000	千円 20,000	長期運転資金	日歩1銭8厘	37年11月一括返済
ニッカウキスキー	228,200	0	0	228,200	長期運転資金	無利息	未定
朝日シールド	33,900	40,000	0	73,900	長期運転資金	無利息	未定
楽々不動産	0	86,000	0	86,000	長期運転資金	日歩2銭5厘	37年10月一括返済
合 計	292,100	141,000	25,000	408,100			

(ト) 社債明細表

該当事項なし

(チ) 長期借入金明細表

借 入 先	前期繰越高	当期増加高	当期減少高	期末残高	摘要				
					使 途	担 保	利息	返済期限	返済方法
日本興業銀行本店	千円 0	千円 510,000	千円 0	千円 510,000	設備資金	なし	日歩2銭5厘	昭和42年6月	昭和37年9月より3ヶ月毎に分割均等返済
群馬銀行東京支店	200,000	0	0	200,000	新工場土地購入資金	なし	日歩2銭4厘	昭和38年1月	一括返済
南都銀行本店	100,000	0	0	100,000	長期運転資金	なし	日歩2銭1厘	昭和38年1月	一括返済
三和銀行本店	20,000	12,000	0	32,000	長期運転資金	なし	日歩2銭5厘	昭和39年1月	月賦均等返済
三井銀行仙台支店	6,800	0	0	6,800	長期運転資金	なし	日歩2銭4厘	昭和40年3月	一括返済
住友信託銀行東京支店	100,000	250,000	100,000	250,000	長期運転資金	なし	日歩2銭6厘	昭和41年1月	昭和39年1月より半年毎に分割均等返済
東洋信託銀行本店	100,000	0	0	100,000	長期運転資金	なし	日歩2銭5厘	昭和38年1月	一括返済
東洋信託銀行本店	0	150,000	0	150,000	設備資金	なし	日歩2銭6厘	昭和41年6月	昭和39年6月より半年毎に分割均等返済
東洋信託銀行大阪支店	9,440	0	1,980	7,460	長期運転資金	なし	日歩2銭6厘	昭和38年4月	2ヶ月毎分割均等返済
三井信託銀行本店	100,000	0	0	100,000	設備資金	なし	日歩2銭6厘	昭和38年4月	一括返済
三井信託銀行本店	0	150,000	0	150,000	設備資金	なし	日歩2銭6厘	昭和41年6月	昭和39年6月より半年毎に分割均等返済
安田信託銀行本店	100,000	100,000	100,000	100,000	設備資金	なし	日歩2銭6厘	昭和37年12月	一括返済
第一生命	450,000	50,000	0	500,000	設備資金	工場財団(第二順位)	日歩2銭6厘	昭和38年6月	一括返済
富国生命	500,000	0	0	500,000	長期運転資金	同上(300,000)有価証券(200,000)	日歩2銭6厘	昭和37年7月	一括返済
東京都(代田アパート)	6,695	0	243	6,452	住宅建設資金	当該住宅	年利6分5厘	昭和46年3月	半年年賦均等返済

借入先	前期繰越高	当期増加高	当期減少高	期末残高	摘 要				
					使 途	担 保	利息	返済期限	返済方法
東京都（田園調布アパート）	8,751	0	88	8,663	住宅建設資金	当該住宅	年利6分5厘	昭和58年2月	半年年賦均等返済
東京都（上池上アパート）	0	19,000	0	19,000	住宅建設資金	当該住宅	年利6分5厘	昭和61年3月	半年年賦均等返済
住宅金融公庫（高砂アパート）	7,212	0	32	7,180	住宅建設資金	当該住宅	年利6分5厘	昭和68年11月	年四回分割均等返済
住宅金融公庫（千里山住宅）	8,021	0	49	7,972	住宅建設資金	当該住宅	年利6分5厘	昭和64年1月	月賦均等返済
住宅金融公庫（第二千里山住宅）	8,565	0	33	8,532	住宅建設資金	当該住宅	年利6分5厘	昭和70年11月	月賦均等返済
住宅金融公庫（綾羽アパート）	8,604	0	50	8,556	住宅建設資金	当該住宅	年利6分5厘	昭和65年4月	月賦均等返済
住宅金融公庫（庚午アパート）	1,884	2,826	6	4,704	住宅建設資金	当該住宅	年利6分5厘	昭和71年4月	月賦均等返済
住宅金融公庫（高宮アパート）	5,769	0	29	5,740	住宅建設資金	当該住宅	年利6分5厘	昭和67年5月	月賦均等返済
住宅金融公庫（源森アパート）	0	13,090	25	13,065	住宅建設資金	当該住宅	年利6分5厘	昭和71年2月	年四回均等返済
合 計	1,741,743	1,256,916	202,535	2,796,124					

(リ) 資本金明細表

既 発 行 株 式	銘 柄		発 行 数	券面額又は1株の発行価額及び本組入額	券面総額又は資本組入総額	上場取引所名	摘 要
	額面株式	朝 日 麦 酒 株 式 会 社	株 56,000,000	円 50	円 2,800,000,000	東京証券取引所 大阪証券取引所 名古屋証券取引所	1 記名式普通株式 2 関係会社の所有株数なし
	無 額 面 株	該 当 事 項 な し					
*2 資 本 の 額 2,800,000,000円							
準 備 金 の 資 本 組 入	*2資 本 組 入 額		摘 要				
	1,147,500,000 円		昭和26年10月 3 日 再評価積立金中より 240,000 千円資本組入				
			昭和28年 7 月 1 日 再評価積立金中より 360,000 千円資本組入				
			昭和32年 1 月 1 日 再評価積立金中より 365,000 千円資本組入				
			昭和34年12月 1 日 再評価積立金中より 182,500 千円資本組入				

注 1 「株式発行のない資本の額」欄は該当事項なきため記載を省略した。

2 昭和36年11月1日付をもつて、資本の額は1,680,000,000円（内再評価積立金中より資本組入額280,000,000円）増加し、増加後の資本金は4,480,000,000円となる。

(ヌ) 減価償却費明細表

資産の種類	取得原価	当期償却額	償却額累計	当期末残高	償却累計率	償却方法	償却範囲額に対する過不足分	
							当期分	累 計
有形固定資産	千円	千円	千円	千円	%		千円	千円
建物	4,256,546	73,810	1,039,592	3,216,954	24.4	定率法	342	15,817
構築物	209,388	5,651	54,743	154,645	26.1	〃	1	3,047
機械及び装置	5,648,088	264,118	1,873,187	3,774,901	33.2	〃	229	6,772
車輻運搬具	147,397	18,022	73,287	74,110	49.7	〃	41	41

資 産 の 種 類	取得原価	当期償却額	償却額累計	当期末残高	償 却 累計率	償 却 方 法	償却範囲額に対 する過不足分	
							当期分	累 計
工 具, 器 具, 備 品 小 計	千円 320,935 10,582,354	千円 22,468 384,069	千円 161,266 3,202,075	千円 159,669 7,380,279	% 50.2 30.3	定率法	千円 37 566	千円 4,549 30,144
無 形 固 定 資 産 専 用 側 線 利 用 権	5,143	88	1,640	3,503	12.9	定額法	0	0
電 気 瓦 斯 供 給 施 設 利 用 権	26,314	879	4,868	21,446	18.5	〃	0	118
電 話 加 入 権	10,735	3	5	10,730	—	〃	0	0
借 地 権	2,535	35	37	2,498	1.5	〃	0	0
小 計	44,727	1,005	6,550	38,177	14.6	〃	0	118
合 計	10,627,081	385,074	3,208,625	7,418,456	30.2	〃	566	30,262

注 1 当期償却額は製造原価、一般管理費及び販売費に340,507千円計上され、残額44,567千円は配達費(輸送部門)、雑支出(営業外固定資産)等に計上されている。

2 耐用年数に関する税法改正(昭和36年4月1日以後終了する事業年度より適用)に伴い、昭和36年6月期の減価償却費は旧耐用年数を採用した場合に比し、96,148千円(33.3%, 内訳下記)多額に計上されている。

製 造 原 価	81,755 千円
一 般 管 理 費 及 び 販 売 費	3,265
そ の 他	11,128
計	96,148

3 償却範囲額に対する過不足額は法人税法の規定による過不足額である。(不足額は△印を頭記した。)

(2) 主な資産、負債の内容

1 現金及び預金

種 類	金 額	種 類	金 額
現 金	千円 2,810	定 期 預 金	千円 63,400
座 金	396,566	定 額 郵 便 貯 金	300
通 知 預 金	88,700	振 替 貯 金	538
普 通 預 金	5,377	合 計	557,691

2 受取手形

摘 要	金 額	摘 要	金 額
7 月 期 日 の も の	千円 1,436,373	10 月 以 降 期 日 の も の	千円 4,053
8 月 期 日 の も の	3,352,604		
9 月 期 日 の も の	357,448	合 計	5,150,478

3 売掛金

種 類	金 額
麦 酒	千円 4,022,995
清 涼 飲 料	522,437
合 計	4,545,432

注 売掛金の内ビール及びサイダーは手形による代金回収を行つている。パヤリス・オレンジ及びウキルキンソン・タンサンは現金取引を行なつている。何れも回収状況は順調である。

売掛金の回収並びに滞留状況を示せば次の通りである。

区 分	前期繰越高	当期発生額	当期回収額	期 末 残 高	回 収 率	平均滞留 期 間
	千円	千円	千円	千円	%	日
35 年 12 月 期	4,119,670	27,799,689	(27,045,177) 30,219,713	1,699,646	95	19
36 年 6 月 期	1,699,646	30,503,693	(25,251,605) 27,657,907	4,545,432	86	18

- 注 1 当期回収額の括弧内の数字は手形による回収額(内書)を示す。
 2 回収率並びに平均滞留期間の算出方法は次の通りである。
 回 収 率 = 当期回収額 ÷ (前期繰越高 + 当期発生額)
 平均滞留期間 = $\left\{ \frac{(\text{前期繰越高} + \text{期末残高})}{2} \div \frac{\text{当期発生額}}{6} \right\} \times 30 \text{日}$
 3 当期発生額の内には、損益計算書の売上高の他に仕入商品に対する容器保証金他を含む。

4 棚卸資産

区 分	麦 酒		清 涼 飲 料		合 計
	摘 要	金 額	摘 要	金 額	
製 品 半 材 原 料		千円		千円	千円
	198,259函	376,072	493,346函	213,678	589,750
	40,608軒	551,586			551,586
	大 麦 及 び 麦 芽	1,121,771	香 料	5,369	
	米 及 び 澱 粉	160,547	甘 味 料	9,256	
	忽 布	248,437	枸 櫞 酸	1,201	
	壘	681,367	そ の 他 の 原 料	1,983	
	王 冠 標	38,702	壘	108,007	
	商 函	45,988	王 冠 標	13,803	
	その他の原材料	186,345	商 函	6,192	
貯 蔵 品	合 計	2,503,656	合 計	15,671	2,665,138
	補 助 材 料	85,427			
	修 繕 材 料	48,990			
	販 売 用 品 類	125,160			
	そ の 他	24,252			
	合 計	283,829			283,829

5 前払費用

摘 要	金 額	摘 要	金 額
未 経 過 保 険 料	千円 7,785	そ の 他	千円 367
未 経 過 支 払 利 息	68,652	合 計	76,804

6 その他の流動資産

(イ) 関係会社に対する短期債権

摘 要	金 額	備 考
大 日 本 ビ タ ミ ン 製 薬 子 他	千円 206	勘 定 尻
新 日 本 硝 送	479	勘 定 尻
朝 日 運 送	10	勘 定 尻
合 計	695	

(ロ) 短期貸付金

貸 付 先	金 額	資金の使途	利 息	返 済 期 限
販 売 関 係 154件	千円 703,904	運 転 資 金	日歩2銭8厘	6箇月乃至1箇年返済

(ハ) そ の 他

摘 要	内 訳	金 額
未 収 入 金	千円	千円
作 業 屑 売 却 代	12,222	
雑 品 売 却 代	69,551	
そ の 他	22,909	104,682
仮 払 金		
販 売 先 関 係 立 替 金	39,510	

摘	要	内	訳	金	額
合	そ の 他		千円 3,395		千円 42,905 147,587

7 固定資産

(イ) 再評価積立金の取崩し状況

摘	要	金	額
第1次再評価差額			千円 1,071,000
第2次			520,000
第3次			650,000
租税特別措置法に基づく再評価差額			8,630
小計			2,249,630
第1次再評価税納付による取崩し			64,260
第2次			31,200
租税特別措置法に基づく取崩し			518
譲渡資産に対する再評価税納付による取崩し			201
資本組入による取崩し			1,147,500
小計			1,243,679
差引			1,005,951

(ロ) 建設仮勘定

区	分	土地	建物	構築物	機械及び装置	車輻運搬具	工具器具備	合計
吾妻橋工場		千円 0	千円 5,085	千円 .0	千円 1,748	千円 64	千円 173	千円 7,070
吹田工場		0	27,690	9,105	65,010	0	164	101,969
西宮工場		0	1,122	101	53,996	0	255	55,474
博多工場		0	1,072	49	631	0	23	1,775
大森新工場		21,281	699,850	5,125	126,042	0	0	852,298
大本支店他		22,958	48,817	0	0	271	3,595	75,641
合 計		44,239	783,636	14,380	247,427	335	4,210	1,094,227

注 1 建物の主なるものは、大森新工場建設工事並びに吹田工場醸酵設備の増設である。

2 機械及び装置の主なるものは、吹田工場醸酵槽の増設、西宮工場製品機械の増設及び、大森新工場貯酒、醸酵設備他の内金等である。

8 長期貸付金

貸付先	金額	使途	利息	返済条件
ウキルキンソン・タンサン鉱泉	千円 114,000	長期運転資金	無利息	未定
日本製袋工業	50,000	設備資金	日歩2銭7厘	39年1月一括返済
日本麦芽工業	42,600	設備資金	日歩2銭6厘	37年8月～44年8月年賦返済
新宿倉庫	38,404	設備資金	年利7分	37年8月～65年8月月賦返済
新大阪ホテル	32,000	長期運転資金	日歩2銭4厘	38年12月一括返済
ニユーアサヒ	39,500	設備資金	日歩2銭3厘	37年8月～40年8月年賦返済
忽布耕作組合	37,344	忽布増殖資金	日歩2銭5厘	37年9月～40年9月忽布代と差引決済
アラスカ	18,260	設備資金	日歩2銭6厘	37年8月～38年4月隔月1,460千円以上宛返済
第一生命ビル	17,853	長期運転資金	無利息	38年11月～47年11月年賦返済
有楽食品	14,000	長期運転資金	日歩2銭	37年12月4,000千円、38年7月10,000千円返済
その他	25,304			
合 計	429,265			

9 退職給与引当特定資産

摘	要	金	額	摘	要	金	額
定期預金			千円 99,000	指定金銭信託			千円 3,800
投資信託受益証券			21,300				
事業保険料			35,580	合	計		159,680

10 その他の投資

摘	要	金	額	摘	要	金	額
敷特定金銭信託			千円 51,249	保証金			千円 56,262
出資			50,250				
			5,341	合	計		163,102

11 支払手形

摘	要	金	額	摘	要	金	額
機械設備及び工事代			千円 824,695	サイダー原料代			千円 29,379
缶、函及び同材料代			177,614	販売用品及び広告代			106,427
王冠及び同材料代			24,911	紙及び印刷代			30,346
商標代			80,375	その他の			36,027
燃料代			33,029	合	計		1,357,923
澱粉代			15,120				

12 買掛金

摘	要	金	額	摘	要	金	額
商品仕入代			千円 43,057	印刷文具代			千円 9,684
原材料代			942,239	生器具及び広告用品代			33,742
修繕材料代			79,997	その他の			54,019
燃料代			28,913	合	計		1,191,651

13 未払費用

摘	要	金	額	摘	要	金	額
運搬費			千円 292,339	広告料			千円 61,344
手数料他特約店未払金			601,676	その他の			40,429
給料手当			169,549	合	計		1,461,482
修繕工事費			296,145				

注 給料手当の内には、賞与精算払引当金を含む。

14 預り金

摘	要	金	額	備	考
取引契約保証金			千円 909,408	特約店関係	
生器具保証金			7,410	特約店関係	
源泉会所保得税			31,952		
社その			750		
合			42,705		
			992,225		

15 その他の流動負債

摘	要	金	額	類
一時預り金			千円 1,489	
その他			1,270	
合	計		2,759	

(3) 金 繰 状 況

1 最近の金繰実績 (自昭和 36 年 1 月 至昭和 36 年 6 月)

項 目	月 別	1 月 2 月 3 月 4 月 5 月 6 月						合 計
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
収 入 の 部	入 金	2,404,990	2,319,575	2,717,943	3,214,721	5,562,334	7,624,959	23,844,522
営 業 入 金	当 金	582,500	1,741,884	510,120	281,912	293,000	170,000	3,579,416
借 受 取 配 当	金	20,994	8,985	13,906	15,604	22,628	12,028	94,145
支 払 手 形 発 行	高 他	537,380	261,691	532,153	583,453	638,866	776,861	3,330,404
そ の 他		60,150	116,615	126,801	181,401	151,498	214,694	851,159
合 計		3,606,014	4,448,750	3,900,923	4,277,091	6,668,326	8,798,542	31,699,646
支 出 の 部	代 理 費	493,563	478,872	581,923	638,963	887,701	1,265,625	4,346,647
原 材 料 代 理 費		100,160	60,212	80,782	138,369	150,546	152,220	682,289
仕 入 商 品 代 理 費		377,480	165,061	383,037	380,421	404,026	457,969	2,167,994
設 備 費		130,452	129,731	207,881	130,436	130,787	270,105	999,392
人 経 費		497,901	363,826	328,664	382,723	516,249	668,048	2,757,411
支 払 利 息		40,624	49,881	51,754	68,858	34,616	82,000	327,733
麦 酒 税 及 び 清 涼 飲 料 税		1,334,775	1,901,052	1,059,191	1,358,826	2,370,870	3,193,507	11,218,221
法 人 税 及 び 地 方 税		0	347,404	0	12,369	1,191	1,192	362,156
借 入 金 返 済		21	785	244,035	580,682	1,234,310	2,625,202	4,685,035
配 当 金		197	158,468	70,138	20,936	324	392	250,455
支 払 手 形 決 済	高 他	168,224	370,833	645,732	253,395	518,011	629,411	2,585,606
そ の 他		155,757	268,159	326,562	107,688	234,898	154,670	1,247,734
合 計		3,299,154	4,294,284	3,979,699	4,073,666	6,483,529	9,500,341	31,630,673
前 月 よ り の 繰 越 金		641,768	948,628	1,103,094	1,024,318	1,227,743	1,412,540	641,768
翌 月 へ の 繰 越 金		948,628	1,103,094	1,024,318	1,227,743	1,412,540	710,741	710,741

注 「前月よりの繰越金」及び「翌月への繰越金」の内には「退職給与引当特定資産」に計上した定期預金、指定金銭信託及び「その他の投資」に計上した特定金銭信託を含む。

2 今後の資金計画 (自昭和 36 年 7 月 至昭和 36 年 12 月)

項 目	月 別	7 ~ 9 月		合 計
		百万円	百万円	百万円
収 入 の 部	入 金	22,783	12,950	35,733
営 業 入 金	当 金	3,200	1,600	4,800
借 増 資 入 払 込	金	0	1,400	1,400
そ の 他		230	240	470
合 計		26,213	16,190	42,403
支 出 の 部	代 理 費	6,858	2,472	9,330
原 材 料 代 理 費		1,500	2,250	3,750
設 備 費		600	520	1,120
人 経 費		2,050	1,520	3,570
支 払 利 息		223	220	443
麦 酒 税 及 び 清 涼 飲 料 税		13,375	9,037	22,412
法 人 税 及 び 地 方 税		647	200	847
借 入 金 返 済		0	0	0
配 当 金		235	17	252
支 払 手 形 決 済	高 他	300	400	700
そ の 他		25,788	16,636	42,424
合 計		25,788	16,636	42,424
前 月 よ り の 繰 越 金		711	1,136	711
翌 月 へ の 繰 越 金		1,136	690	690

